

# 号外！ 次は7月！この三人と、もうひとり。

## 第29回 佐世保かっちえて落語会 入船亭扇遊・柳家三三・三遊亭兼好

次回も、上手くて面白くて、人気・実力ともにトップクラスの“わかる人にはわかる”師匠方が来てくれます。

と書かれているのを読んでも・・・「わが主催者けんそがんよかことばっかい言うやろばってん、ほんとにうまくておもしろかとかや？」とネイティブな佐世保弁で疑ってる方もいらっしゃるかもしれませんが、そういう方は次回ご自分の目と耳でお確かめいただければ・・・「わがの言うたごと、ほんとにうまかったしおもしろかったばい」と落語の深さ、楽しさ、素晴らしさを実感していただけたらと思います。

さらに冒頭のキャッチコピーにあるように、“もうひとり”参加してもらいます。その噺家さんは、佐世保で生まれ育ち、わが母校である南高を卒業後、長崎大学に進学したにもかかわらず、見事に中退して噺家になった実にあっぴれな後輩で、その名は三遊亭らっ好。いま二ツ目で、私たちの会は初登場。扇遊・三三・兼好という蒼々たる師匠方の胸を借り、故郷でどんな落語をしてくれるのか、それも楽しみですね。

**入船亭扇遊**：その粋で明るい芸風は、いつの間にか観客を江戸情緒の世界へ引き込む古典落語の名手。古典本来の楽しさを伝える技量と品格ある高座は非常に高く評価されていて、芸術選奨文部科学大臣賞と紫綬褒章を受章している数少ない噺家のひとりであり、落語界の重鎮である。

**柳家三三**：人間国宝であった故・柳家小三治の愛弟子として正統派柳家の噺をしっかりと受け継ぎながら、古典落語の王道をまっすぐに進むその真摯な姿、その確かな表現力は卓越しており、花形演芸大賞や芸術選奨新人賞等を受賞し、落語界の次代を担うひとりである、と賞賛されている。

**三遊亭兼好**：その高座はとにかく明るく、最初のマクラから最後のオチまで、サービス精神にあふれている。古典に独特のアレンジを加えた軽妙な語り口と、緻密な観察から生まれる表現力で、落語通でも初心者でも虜にしてしまう噺家であり、国立演芸場花形演芸会金賞を受賞するなど、今もっとも注目を集めている噺家のひとりである

三遊亭らっ好：1991年佐世保市に生まれ、広田小・花高小・早岐中・南高・長崎大工学部へと進学するも、4年生の時に中退して落語の世界に飛び込む。以来、精進を重ね、2016年に二ツ目（落語家の階級）に昇進し、さらに精進を重ねながら長崎・佐世保初の真打ちを目指している期待の若き噺家である。兼好師匠と同じ円楽一門会に所属。

どうです？次回も、こんなにも素晴らしい噺家さんたちが、この“かっちえて”に来てくれるんです。もちろん落語っ子たちによる佐世保ならではの創作落語もあります。と、ここまで読んで・・・「そうや、そいぎんた早よ予約せんばたいね」と思ったあなた、私はそういうあなたが好きです。

ほんとに、お早めの予約をお勧めいたします。今回も（客席半分だったとはいえ）有難いことに、チケット販売の2ヶ月も前に！予約だけで！300席が完売！しましたから。

わが故郷にも“わかる人”が増えているのは嬉しい限りであり、そういうお客様方に、感謝いたしております。

まだまだこれからもコロナ対策は必要だと思いますが、たとえマスク越しでも、笑う門には福来る、笑顔の人には幸来る。

次回も！会場でお会いできることを願っております。

（文責・海老原靖芳）

**2022年7月30日（土） 開演午後4時**

**佐世保コミュニティーセンター5F**

**指定席 大人：2,500円・小中高生：1,000円**

※ 次回も指定席のみの販売とさせていただきます。

※チケット販売・問合せ先

**佐世保かっちえて落語会・実行委員会 事務局**

佐世保市干尽町 2-5 観光交流センター2F Soup-Up させぼ内

Tel:0956-32-0888 / Fax:0956-59-8151

営業時間：月～金 9時～18時